

小国町立病院外来診療体制

平成30年12月1日現在

診療科	午前 午後	受付	診察	診察室	月	火	水	木	金
内科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00	一診	山形大 鈴木(佑)3・17日 柳谷(稜)10日	伊藤副院長	伊藤副院長	伊藤副院長	伊藤副院長
				二診	阿部院長	山形大 奥本(和)	阿部院長	阿部院長	
	午後	14:00-15:00	14:30-15:30		伊藤副院長				
小児科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00		山形大 高橋(辰)3日 小林(信)10日 鈴木(康)17日	山形大 齋藤(あ)4・18日 藤井(隆)11・25日	山形大 松木(惇)5・19日 栗野(裕)12・26日	山形大 森(福)6・13日 目黒(亨)20・27日	山形大 橋本(多)7・14日 中村(和)21・28日
	午後	13:30-14:30	13:30-15:00 (14:30まで待合室 にお越しください)						
整形外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00			公立置賜総合 根本(信)4・25日 松木(宏)11・18日		公立置賜総合 長谷川(浩) 6・20日 大楽(勝)13・27日	山形大 高野(満)7・21日
産婦人科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00						山形大 奥井(陽)7・14・28日 高橋(可)21日
外科	午前	8:00-11:30	9:00-12:00		山形大 蘆野(光)3・17日 柴田(健)10日				
	午後	13:30-15:00	14:00-15:30			櫻井 文明	櫻井 文明	櫻井 文明	
眼科	午前	8:00-11:30	10:00-13:00			山形大 富樫(敬)			
耳鼻 いんこう科	午後	12:30-16:00	13:30-16:30 (16:00まで待合室 にお越しください)		山形大 寺田(小)		山形大 野内(雄)5日 後藤(崇) 12・19・26日		山形大 成澤(健)7・14日 東海林(悠)21日 杉山(元)28日

診療科	午前 午後	受付	診察	月	火	水	木	金	土	日祝
歯科 (予約制) ☎62-2513	午前	10:00-12:30	10:00-13:00	休診	飯田 俊也	飯田 俊也	飯田 俊也	飯田 俊也	飯田 俊也	休診
	午後	14:00-18:00	14:00-18:30		新潟大 渡辺(真)4・18日 金丸(祥)11・25日	新潟大 佐久間(英)5・19日 片桐(涉)12・26日	新潟大 長谷部(大)6・20日 竹内(涼)13・27日			

予防歯科や口腔外科の先生もおりますので、お口の中のこと全般的にご相談ください

※外来診療体制は変更になる場合がありますので、電話で問い合わせてください。

診療日変更等のお知らせ

12月29日(土)～1月3日(木)まで
一般外来診療は休診となります。

小児科	12月14・21日(金) 午後休診 (町の乳幼児健診のため)
歯科	12月22日(土) 休診(振替休診)

巻爪治療に関するお知らせ

現在、外科の櫻井医師が診療されている巻爪治療については、12月より新規の患者さんの診療を中止いたします。現在、治療中の患者さんは継続して治療いたします。

ご不明な点などがございましたら、当院外科までお問合せください。

ほっと通信

小国町立病院

平成30年12月1日発行

第62号

発行：小国町立病院情報管理委員会

私たちは 地域の方々とともに歩み 医療を通して 安心のある地域づくりに貢献します

年末年始の一般外来診療について

町立病院は、12月29日(土)から1月3日(木)までの年末年始の期間中、一般外来診療は休診となります。

なお、急患については、一般外来の休診中でも対応(歯科は除く)しておりますので、受診してください。



歯科の急患について

歯科医師会による休日歯科診療当番医です。歯科の急患については、各歯科医院に電話でお問い合わせの上、受診してください。

(診療受付時間：各日とも9:00～15:00)



日付	地区	担当歯科医院	電話番号
12月30日(日)	米沢	渡部歯科医院	0238-21-1610
12月31日(月)	南陽	黒江歯科医院	0238-47-2154
1月1日(火)	米沢	足立歯科医院	0238-23-4182
1月2日(水)	高畠	高畠歯科クリニック	0238-58-0814
1月3日(木)	長井	赤間歯科医院	0238-88-2218

内視鏡検査装置を更新



胃や大腸の検査で使用する内視鏡検査装置が11月19日から新しくなりました。

導入した機器は、レーザー光源を搭載しており、粘膜表面の血管や構造を強調して映し出す機能が充実しています。また、経鼻内視鏡検査のニーズに応じて、経鼻スコープも1本追加整備しています。

感染対策においても、最新の知見を業務に反映し、患者さんの安全安心な検査に万全を期しております。

風しんの予防接種について

例年と比較し、関東地方を中心に風しんの感染発生数が大幅に増加しています。

風しんは、妊娠20週頃までの妊婦が感染すると、赤ちゃんに障がいが生じる可能性があります。

風しんにかかったことがなく予防接種歴がないまたは、免疫が十分だと確認されていないかたは、予防接種をご検討ください。

なお、小国町に住所を有しているかたは、検査及び予防接種の費用について町から助成が受けられる場合がありますので、申し込みの前に健康福祉課(☎61-1000)にお問い合わせください。

▼申込：予約制(町立病院☎61-1111)

▼料金：(自費の場合の一例)

○抗体価検査 7,000円

○予防接種

麻しん風しん混合 10,640円

※自費で検査、接種を受けられるかたは、別途初診料等が必要になります。



小国町立病院

http://www.ogunibyoin.jp/

小国町立病院

検索

〒999-1356 西置賜郡小国町大字あけぼの一丁目1番地

☎.0238(61)1111 FAX.0238(61)1115

歯科直通 0238(62)2513

やなぎやりょう
内科の柳谷稜医師から『貧血』に関するお話です。

12月になり寒くなってきましたね。内科の外来はインフルエンザの予防接種で忙しくなっています。2018年も残りわずか、皆様笑顔でお過ごしになれば幸いです。

さて、内科医として外来で診察をしておりますと、「最近、貧血気味で～」とお話になる患者様が結構いらっしゃいます。しかし、その中の多くの方は実は貧血ではなく、疲労やお薬の影響、はたまた自律神経の失調などが原因になっていることもあります。皆さんがだるさを訴えるときについていってしまう『貧血』という言葉について、今日は一席お付き合いいただけたらと思います。

さて、貧血。文字のごとく血に貧している、つまり血が足りなくて困っていると言うわけですが、私たちは採血で、『ヘモグロビン』という項目を指標に診断しています。ヘモグロビンは、血の色を出す赤い色素のことですが、この色素の濃さが男性では13～15、女性では11～13程度が正常とされています。つまり、この数字を採血で下回ったら「貧血」といわれる状況に陥ります。ヘモグロビンは体を動かす燃料になる酸素を全身に送り届けているので、貧血になると少し動いただけでもすぐ酸素が足りなくなってしまう、疲れてしまうわけです。また脳に行く酸素が減ることめまいや立ち眩みが生じてしまいます。

かくいう私も自称「貧血気味」、古くから「鉄が足りないんだ。ほうれん草やレバーを食え！」と親から言われたものです。しかし、本当に疲れやすさの原因が貧血としたら、その原因は何でしょうか。貧血の原因は、①血の材料（鉄、ビタミンB12、葉酸）が足りない、②血が壊れてしまう、③血が作れない、に大きく分けることが出来ます。ほとんどの貧血の原因は①ですが、実は、単に鉄やビタミンを補うだけではだめなこともあります。大人だと、実は大腸がんが出来てそこから気づかないうちに出血していた、なんていうことも実際は多いのです。今や飽食の時代、鉄やビタミンの摂取が足りないなんてそうそうありません。大人の貧血を見たら、その裏にとんでもない病気が隠れていることがあります。そういった悪い病気を見つけるきっかけになるのも貧血なのです。ですから、検診や病院で貧血を指摘されたらきちんと便潜血や胃・大腸カメラなどの検査を受けて、体をチェックするとともに食生活を見直してみるとよいかもしれませんね。さらに、鉄やビタミンが足りていても、稀ですが②や③が原因で貧血になることもありまして、この場合は専門家（血液内科）の診察が必要となります。

「私、貧血じゃないかしら？」そんなあなたは、鏡の前でアッカンペーしてみてください。裏返った結膜が赤色であればまず重い貧血ではないでしょう。白かったらご用心！私の外来では随時、貧血のご相談をお受けいたしますので、お気軽にいらしてください。皆様の健康で豊かな生活をご祈念いたします。



内科 月曜担当
柳谷 稜 医師



病院では、医師を中心とした様々な専門職が1つのチームになり、医療を提供しています。医療現場の裏側を交えて、当院の職員の仕事を紹介します。



看護師
塚原 美春
(昭和59年入職)

看護師になったきっかけや経歴を教えてください

小さい時から人と関わる仕事に就きたいと思っていて、色々悩んだ末に看護師の道を選択しました。資格取得後、山形済生病院で働いた後、昭和59年から（かなりの古株ですが）地元である当院で勤務させていただいています。

患者さんに言われて心に残っている言葉を教えてください

来院された患者さんやそのご家族から「楽になりました」「おかげ様で助かりました」「ホッとしました」等の言葉をいただくとてもうれしく思います。

自分の強みを教えてください

「傾聴」です。私なりに少しでも力添えとなればと思い、相手の話、訴えを一生懸命聴かせていただいています。

仕事をする上での一番の苦勞を教えてください

限られた時間内に患者さんに安心、安全、そして満足のいく医療を提供することが私たちの役割です。そのためには、看護部だけでなく他部門との情報共有や協働が重要となりますが、この連携の取り方が時に難しく感じることがあります。

今後の目標を教えてください

チーム医療の力を最大限に発揮できるよう連携、協力を重点を置いていきます。

お身体のことだけでなく、何か悩んでいることや困っていることがありましたら、気軽に声を掛けてください。外来にあります！



34年の勤務では、外来のほか病棟、老人保健施設での看護も経験。

握りたてのお寿司で ～文化の日行事食～

療食係では、11月2日（金）の昼食に文化の日行事食を提供しました。

この日は、マグロ、サーモン、生エビ、玉子、いなりの5種類の握り寿司、茶碗蒸し、柿と春菊の白和え、2層ゼリーなどを提供しました。

温身の郷では、寿司屋の雰囲気を感じていただくために、調理師が利用者さんの前で実際に寿司を握り、寿司下駄を使って提供しました。「寿司を久しぶりに食べたよ。おいしい。」と笑顔で握りたてのお寿司をおかわりするかたもいました。



Topics
出来事・話題

インフルエンザの基本から
最新の治療薬までを学ぶ

～院内感染対策研修会～

インフルエンザについての院内感染対策研修会を10月25日（木）に行いました。この日は、ワクチンや医療用検査試薬の製造・販売を行っているデンカ生研株式会社の丹保守氏を講師にお招きし、インフルエンザウイルスの種類や昨年度の罹患患者数などの他、日本におけるインフルエンザワクチンは南半球の流行状況等によって株が決定されてから、製造を経て、流通していくまでの過程についてお話いただきました。

その他、インフルエンザ検査キットの自動判定器や、患者さんに負担の少ない治療薬についての紹介なども行われ、インフルエンザや新しい治療薬などについて知識を深めました。

